

美里地域における義務教育学校の概要について

1 「津市立みさとの丘学園」の概要について

- (1) 名称 津市立みさとの丘学園
- (2) 位置 津市美里町三郷84番地
- (3) 面積 敷地 28,314㎡（新設予定のプール敷地を除く。）
建物 5,190㎡（鉄筋コンクリート造（一部木造））
- (4) 児童生徒の見込み人数（平成29年4月開校時）
前期課程（小学校）199人
後期課程（中学校）87人 計286人

2 開校に向けた主な取組について

(1) 施設環境の整備

平成27年度の校舎増築に引き続き、前期課程（小学校）用プールの整備や駐車場の確保を実施します。

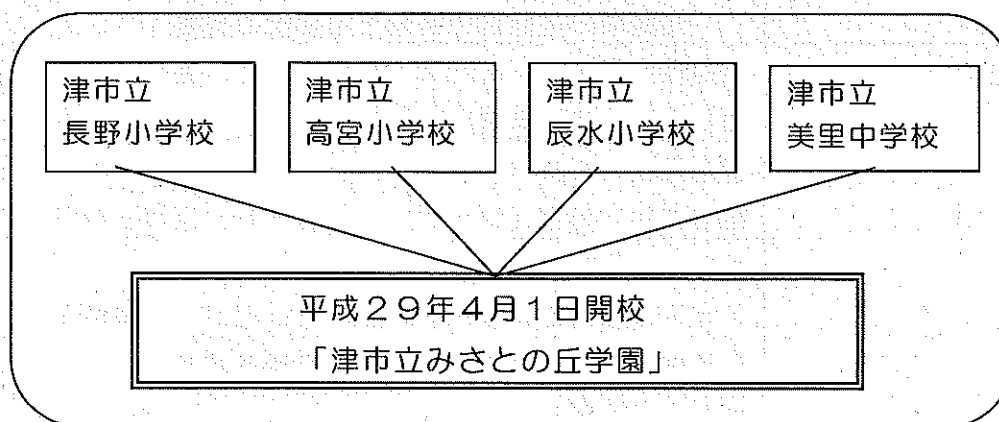
(2) 通学対策

通学路の安全のための整備を推進するとともに、スクールバス運行に向けた諸準備に取り組みます。

(3) ウォームアップ事業

再編する3つの小学校と中学校については、美里全域をふるさとと捉えた地域学習（美里創造学習）への取組、学年交流やリーダー研修の実施など子どもたちの学校生活に必要な体制づくり、合同行事の実施など、児童に対する事前の事業（ウォームアップ事業）を行い、児童が共に学び合う環境づくりを推進します。

参考 美里地域において設置しようとする義務教育学校のイメージ



参考1：義務教育学校と施設一体型小中一貫校

	義務教育学校	施設一体型小中一貫校
設置根拠	学校教育法第1条校	学校教育法施行規則
設置認可等	義務教育学校 校長1名 *教頭(2) 養護(2) 事務職員(2)+1名	小学校 校長1名 中学校 校長1名
条例設置(名称)	義務教育学校 ○○○学園	小学校 ○○小学校 中学校 ○○中学校 通称名「○○学園」使用可
就学指定(校区)	義務教育学校校区(1) *後期課程の入学通知書不要	小学校区(1) 中学校区(1)
修業年限等	修業年限9年間 (前期課程 6年間) (後期課程 3年間)	小学校 修業年限6年間 中学校 修業年限3年間
教育課程の特例	文科省への特例申請不要	文科省への特例申請・指定が必要
免許状	中学校免許状所有者は小学校担任可(ただし、指導は免許教科・道徳・特活に限る)	中学校免許状所有者は免許教科のみ小学校の指導可
学級編制	小学校・中学校と同等	
教職員定数	小学校・中学校と同等	

参考2：津市立みさとの丘学園の概要

児童生徒数(見込み)	前期課程(1年生～6年生) 199人 後期課程(7年生～9年生) 87人 計286人
職員体制	校長1名 教頭2名 (予定)養護教諭2名 事務職員2名 教職員の定数は小学校・中学校と同等
通学方法	前期課程 スクールバス(5ルート)、徒歩 後期課程 自転車通学が基本
制服	前期課程 私服 後期課程 制服(ブレザー、スカート、スラックス)
入学式	1年生入学時に入学式 7年生進級時にスタートアップセレモニー(簡略化)
卒業式	6年生で前期課程修了式(修了証書を渡す) 9年生で卒業式
始業式・終業式	合同開催
教科担任制・乗入授業	5～6年生 教科担任制・乗入授業の導入に向けて、5～6年の授業時間を後期課程にそらせる

日課表	1～4年 45分授業／休み時間10分又は20分 5～6年 45分+5分（質問等）／休み時間10分 7～9年 50分授業／休み時間10分
チャイム	始業時 チャイム有 終業時 チャイム無（1～4年の5分差対応のため）
運動会・体育祭	前期課程と後期課程の合同開催
学習発表会・文化祭	前期課程は学習発表会 「美里創造学習」の発表の場 後期課程は文化祭 人権劇、合唱、作品展示中心
遠足	合同開催 1～9年生の「たてわり合同遠足」 *平成29年度は学年単位で実施 *7年生の「自然体験学習」は継続実施
修学旅行	6年生 1泊2日（10月実施） 9年生 2泊3日（5月実施）
児童会・生徒会	児童会+生徒会＝児童生徒会（体系化） 5、6年生のリーダー性の育成を考慮して、副会長2名のうち1名は6年生から、書記3名のうち1名は5年生から、1名は6年生から選出する等の工夫
PTA	前期課程と後期課程で一本化

参考3：義務教育学校のメリット

条例への位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> 「義務教育学校」の名称を使用することにより、法律上小中一貫教育を行う教育機関であることが明確化
教員	<ul style="list-style-type: none"> 校長が一人であり、教科担任制や乗入授業の運用の一貫した管理と専門性を生かした指導の期待 研修、校務分掌、各種会議の合理的な運営 A L Tの効果的な活用
学び	<ul style="list-style-type: none"> 教科担任制や乗入授業による学力向上と「中1ギャップ」の解消 9年間の一貫した学力調査分析と体系的な学力向上への取組 音楽、図工、家庭、書写など技能教科の質の向上 9年間かけたキャリア（将来の自分像）の育成 「協調的学習」の体系化、実効的な推進 補充授業や夏季学習会等、スケールメリットによる教員の負担軽減
異年齢交流	<ul style="list-style-type: none"> 前期課程の後輩ができることで年長者の自負や初心への振り返り、自尊感情の向上 後期課程の先輩との交流機会が増えることで、目標が持てる。

生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> • 1～9年生までの子どもたちの一貫した把握と段差のない指導が可能 • 「生活のきまり」の一体化による生活規律の向上
PTA・地域	<ul style="list-style-type: none"> • 組織のスリム化（26人→8人）による保護者の負担軽減 • 構成員の拡大による部会活動や地区別懇談会の活性化 • スケールメリットによる学校応援活動の内容充実